

CONCIERGE

by Mochimaru shokuhin Co.,Ltd. 18/Nov/2013/vol.272



シトラス・マリーゴールド(マリーゴールド・ジェム)

Mexican marigold 学名:Tagetes tenuifolia

可憐な花である「シトラス・マリーゴールド」、直径1センチ前後の可愛いレモン色やオレンジ色系の花々は日本ではホソバクジャクソウといい、メキシカン・マリーゴールドとも言われているキク科の一年草です。実はマリーゴールドの仲間は非常にたくさんあり、八重咲きのもや花の大きいもの、そしてその種属など様々です。しかしその中で食用となるものは限定され、ほのかな香りもかぐわしく、控えめな中にも繊細な美しさを兼ね備えた「シトラス・マリーゴールド」はエディブルフラワーというくりよりも、可愛らしくすっきりとした香りを兼ね備えたハーブの小花として、様々にお使いいただきたい食材ともいえます。マリーゴールドとは“Mary's Gold”、「聖母マリアの黄金の花」といういわれもあり、古い時代からこの花が聖母マリアを称える花、聖母マリアの祭日に必ず咲いている花としての認識もあるようです。小さい中にも凛とした風情が、オレンジやイエローの温かみのある色とともに母の包容力や愛情のようなイメージもまとっているかのように見えます。これからのパーティーシーズンにお皿の上を愛らしく飾り、切れ込みが美しい葉を添えれば小さいブーケのように一層華やかに演出することができる可愛い小花は、ささやかに人の心もほんのり温めてくれそうです。(今年はごく少量の栽培となります)